

# 令和4年度四季の郷運営報告

## ◀ 施設の概要 ▶

### ・名称及び所在地

「四季の郷」 〒028-1121 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1

TEL (0193)41-1521 FAX (0193)41-1522

### ・施設の種別

障がい者支援施設 生活支援事業、施設入所支援事業、短期入所支援事業  
日中一時支援事業、放課後等デイサービス事業

### ・概要

施設規模：敷地面積10,547㎡ 建築面積2,875.53㎡

施設内容：居室（5ユニット）・静養室・食堂・浴室・洗面所・便所・医務室・調理室・事務室  
宿直室・介護室・看護師室・機能訓練室・介護材料室・リネ室・ボランティア室・家族室・  
汚物処理室・相談室・洗濯室・作業室・作業場・物品庫・濾過機室

### ・定員：生活介護 60名、施設入所 40名、短期入所 3名

### ・目的

この事業の目的は、社会福祉法人大洋会が開設する四季の郷が行う生活介護、施設入所支援事業・短期入所事業の適正な運営を確保するために人員及び管理・運営に関する事項を計画し、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った、適切かつ円滑な事業の提供を確保することを目的とする。

### ・沿革

平成16年9月29日 社会福祉法人「ほたる会」を設立

平成17年10月17日 身体障害者療護施設「清流の里」を開設

平成18年3月7日 市町村事業「地域活動支援事業」を開設  
(デイサービス定員8名/日)

平成21年10月1日 法人名を「ほたる会」から「リアス福祉会」に  
施設名を「清流の里」から「四季の郷」に改名

平成22年4月1日 「障害者自立支援法」対応施設に移行

平成22年6月1日 相談支援事業所「四季」を大槌町内に開設  
公益事業「日中一時支援事業」を開設

平成23年10月1日 居宅介護事業所「四季の郷」を開設

平成24年1月11日 合併協議会を開催

平成24年7月1日 社会福祉法人大洋会と合併

平成24年8月1日 一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業、  
移動支援事業を開始

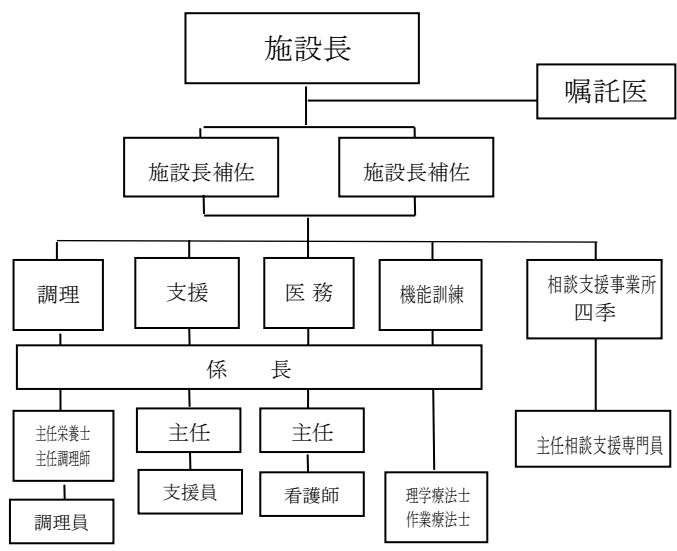
平成26年4月1日 放課後等デイサービス事業を開始

平成27年5月1日 相談支援事業所「四季」を四季の郷内に移動

平成28年10月1日 施設入所支援事業定員40名に変更

平成29年3月10日 居宅介護事業・移動支援事業を廃止

《 組織図及び職員名簿 》



《 職員の状況 》

障がい者支援施設 四季の郷					
職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
施設長	吉田 幸弥	施設長補佐	佐々木裕司	施設長補佐	長谷川幸代
生活支援係長	六串恵美子	生活支援係長	芳賀 直樹	生活支援係長	藤原ゆみき
生活支援係長	菅原 順也	看護係長	茂木 由紀	生活支援主任	大和田京子
生活支援主任	小野寺綾子	生活支援主任	澤口 泉	生活支援主任	小笠原秀美
生活支援主任	鈴木 美南	生活支援主任	越田美沙希	主任作業療法士	小野寺 哲
主任栄養士	藤原 秀美	調理主任	北田 誠	生活支援員	小笠原あつ子
生活支援員	倉本 英明	生活支援員	福士 恵二	生活支援員	芳賀 礼子
生活支援員	東梅 博明	生活支援員	村田 洋一	生活支援員	佐々木菜奈
生活支援員	柏崎ゆう子	生活支援員	長洞 京子	生活支援員	田村 順子
看護師	三浦かおり	看護師	佐々木修子	調理師	野澤 唯
調理員	坂本すみ子	生活支援員	柏崎 喬成	臨時看護師	三枚堂雄子
臨時生活支援員	浅沼智徳美	臨時生活支援員	佐藤由起子	臨時生活支援員	大坂千恵美
臨時生活支援員	福士和華子	臨時生活支援員	平野 潤	臨時生活支援員	白澤 幹子
臨時生活支援員	川崎 美知	臨時生活支援員	高橋 直子	臨時生活支援員	八幡あけみ
臨時生活支援員	中井 里子	臨時生活支援員	岩間 孝子	臨時生活支援員	六串 遥
派遣生活支援員	八幡美恵子	派遣生活支援員	武山麻由		

令和5年3月31日現在 職員数 47名

正職員 31名 (男性 10名 女性 21名) 臨時職員 14名 (男性 2名 女性 12名)

派遣職員 2名 (女性 2名)

1. 行事報告

① 行事

月	日	行事名	日	行事名
4	17	花見ドライブ		

5	11	避難訓練	18	健康診断
6	25	音楽療法		
7	5	参議院議員選挙 不在者投票	6	音楽療法
	7	七夕 お茶会	13	水害訓練
	20	コロナウイルスワクチン接種[4回目]		
10	19	避難訓練(夜間想定)	19	音楽療法
11	2	音楽療法	6	インフルエンザワクチン接種
12	25	クリスマス昼食		
1	6	もちつき会	18	コロナウイルスワクチン接種[5回目]
	18	音楽療法		
2	8	水害訓練	11	音楽療法
	22	音楽療法		
3	3	ひな祭り お茶会	4	音楽療法
	8	コロナウイルスワクチン接種[5回目]	15	音楽療法

月例行事

- ・毎週水曜日・・・「嘱託医診療」
- ・毎月0のつく日・・・「飲酒日」
- ・水曜日・・・「依頼買物」(1人 月1回)
- ・毎月1回・・・「理容・美容の日」

② 定例会議

- ・施設長、補佐会議 月2回開催
- ・各部署検討会 月1回開催 (部門会議・相談支援事業所・生活支援)
- ・行事・委員会 随時開催 施設内の主要行事(花見・夏祭り・文化祭・クリスマス会等)  
各委員会(広報環境衛生・防災事故対策ボラ虐待  
給食イベント職員互助)

③ 施設内研修

月	日	研修内容	講師・受講者
2	9	法人虐待研修	講師：アンガーマネジメント コンサルタント 関村和絵 受講者：職員35名

④ 施設外研修

月	日	研修内容	研修地	参加数
7	5～6	社会福祉従事者新任職員研修会	滝沢市	1名
	8	B C P(事業継続計画)策定のポイント	陸前高田市	1名
9	21～22	組織・ケア・働き方を変えるノーリフティングケアセミナー基本技術研修(第2回)	仙台市	3名
10	4	インボイス制度研修会	大船渡市	1名
	6	安全運転管理者講習	釜石市	1名

	12～13	組織・ケア・働き方を変えるノーリフティングケアセミナー指導者養成研修（第2回）	仙台市	3名
12	20～21	海外実習生 技能実習責任者講習	仙台市	1名
1	17	低圧電気取扱教育講習	大船渡市	2名
2	2	岩手県サービス管理者等更新研修	盛岡市	1名

## 2. 実習生の受入情報

11/11～11/19 岩手県立大学

1名

## 3. 家族との連携

### (1) 四季の郷家族会

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、開催中止とした。資料については郵送しました。

### (2) 情報共有

必要に応じて書面または電話にて利用者家族と連携を取り合い、情報の共有に努めた。施設内の様子を記入したケース記録、通帳残高の記録を送付し、家族の安心に努めた。会報は年に2回発行し施設内外の活動を報告した。

## 4. 利用者状況・支援

### (1) 利用者移動状況

#### ①入所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
月頭(実数)	38	38	39	39	40	40	40	40	40	40	40	40	474
入所	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
退所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月末(実数)	38	39	39	40	40	40	40	40	40	40	40	40	476

#### ②生活介護(通所)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日	23	20	21	26	22	26	26	26	3	24	24	27	268
男性	10	12	12	12	11	11	12	10	4	11	10	12	127
述べ	83	82	96	94	60	71	89	66	5	70	70	90	876
女性	10	9	8	8	8	7	8	8	3	8	8	9	94
述べ	64	56	60	69	44	65	59	63	5	58	53	84	680
実人計	20	20	20	20	19	17	20	19	7	19	18	21	220
延べ計	147	138	156	163	104	136	148	129	10	128	128	174	1561
平均	6	7	7	6	5	5	6	5	3	5	5	6	6

#### ③短期入所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人数	3	2	2	4	0	0	2	3	1	1	2	1	21
延べ日数	40	9	14	15	0	0	14	11	6	6	15	5	135

### (2) 出身市町村別利用者状況

①入 所

利用者の市町別状況 (5市2町)

出身市町	大槌町	釜石市	山田町	大船渡市	宮古市	盛岡市	計
男	6	5	2	0	9	1	23
女	4	7	1	1	3	1	17
計	10	12	3	1	12	2	40

②通 所

利用者の市町別状況 (2市2町)

出身市町	釜石市	宮古市	大槌町	山田町	計
男	7	0	5	0	12
女	4	1	7	1	12
計	11	1	12	1	25

(3) 病症別状況

発症原疾患属性		主たる病症類・原疾患							合計
		脳性麻痺	脊髄小脳変性症	脳血管障害	脳症	脊髄損傷	リウマチ	その他	
性別	男	6	1	4	2	0	0	10	23名
	女	2	0	5	2	0	3	5	15名
	計	8	4	12	3	1	2	8	40名

(4) 障害者支援区分割合状況

	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	1	6	8	8	23名
女	0	3	7	7	17名
計	1	9	15	15	40名

(5) 障害等級別状況

①身体障害者手帳 (入所)

級	1級	2級	3級	4級	5級	計
男	13	6	2	1	1	23名
女	8	6	1	0	0	15名
計	21	12	3	1	1	38名

②生活介護 (通所)

級	1級	2級	3級	4級	計
男	1	3	1	0	5名
女	4	1	0	1	6名
計	5	4	1	1	11名

(6) 療育手帳

①療育手帳 (入所)

区分	A	B	計
男	1	3	4名
女	1	1	2名
計	2	4	6名

②療育手帳 (通所)

区分	A	B	計
男	5	2	7名
女	1	2	3名
計	6	4	10名

(7) 精神障害保健福祉手帳

① 精神手帳 (入所)

区分	1級	計
男	3	3名
女	2	2名

②精神手帳 (通所)

計	5	5名
---	---	----

区分	1級	2級	計
男	1	0	1名
女	0	2	2名
計	1	2	3名

(8) 年齢階層別状況

①入 所

年齢	20代	40代	50代	60~64歳	65歳以上	計	平均年齢
男	0	3	7	2	11	23	62.9歳
女	1	1	5	1	9	17	62.4歳
計	1	4	12	3	20	40	62.7歳

②生活介護（通所）

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	65歳以上	計
男	2	5	0	1	1	3	0	12名
女	0	2	3	0	2	4	1	12名
計	2	7	3	1	3	7	1	24名

(9) 年金受給状況

受給者	未受給者	生活保護	計
36	1	3	40名

(10) 日常生活状況（ADL等）

①入 所

		自立	一部介助	全介助	その他	計
	食 事	17	13	6	4	40
	更 衣	4	16	20	0	40
	整 容	2	25	13	0	40
	排 泄	10	13	17	0	40
移 動	歩行	3	2	0	1	40
	歩行可（車いす使用）	1	0	0		
	歩行可（杖歩行）	1	0	0		
	歩行器	0	0	0		
	車いす	21	2	10		
	電動車いす	1	0	0		
入 浴	一般浴	5	10	25	0	40
	特 浴	0	0		0	

②生活介護（通所）

区 分	自 立	一部介助	全介助	その他	計
食 事	20	2	2	0	24
更 衣	15	4	5	0	24

	排 泄	19	0	5	0	24
移 動	歩 行	13	3	0	0	11
	歩行可(杖使用)	1	0	0	0	1
	歩行可(歩行器使用)	0	0	0	0	0
	車椅子	7	3	3	0	13
	電動車椅子	0	0	0	0	0
入 浴	一般浴	7	5	2	6	20
	特 浴	2	0	2	0	4

(11) 利用者懇談会

3月27日に利用者懇談会を開催し年間の状況と今後について説明し利用者の皆様からの意見・要望を聞きとり今後に生かしていくようにした。

## 5. リハビリテーション

### [入所個別訓練]

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	月間実施総数	115	133	171	145	185	173	93	194	33	130	106	180
ユ ニ ツ ト 別 実 施 総 数	月うさぎ	28	32	47	27	47	34	18	41	9	28	23	37
	風花	22	25	33	35	47	38	17	47	8	32	22	45
	満天の星	32	36	36	32	41	52	30	44	8	30	30	40
	宇宙	33	40	55	51	50	49	28	62	8	40	31	58
	個人平均実施回数	3.0	3.4	4.3	3.6	4.6	4.3	2.3	4.9	0.8	3.3	2.7	4.5
	一日平均実施人数	5.2	6.3	8.6	7.3	9.7	10.2	7.2	11.4	11.0	8.7	7.6	8.2
	訓練実施日数	22	21	20	20	19	17	13	17	3	15	14	22

### [通所個別訓練]

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	月間利用者総数	126	136	148	133	93	107	90	103	10	88	84	165
	月間実施実人数	46	52	61	54	43	47	41	46	5	45	37	80
	一日平均実施人数	2.4	2.9	3.2	2.7	2.3	2.8	3.2	2.7	1.7	3.0	2.6	3.6
	訓練実施日数	19	18	19	20	19	17	13	17	3	15	14	22

### [補装具・日常生活用具購入(修理)費支給代理申請業務]

#### (1) 補装具購入

申請品目	申請件数	支給決定件数	否決件数	備考
車椅子	3件	3件	0件	
その他補装具	1件	1件	0件	松葉杖

#### (2) 補装具修理

申請品目	申請件数	支給決定件数	否決件数	備考
車椅子	8件	8件	0件	
その他補装具	1件	1件	0件	短下肢装具

## 6. 栄養管理

### (1) 行事報告

月	事業計画	目的
5月	誕生日ケーキ提供 (4月～6月)	
7月	土用の丑	季節行事を楽しむ
8月	誕生日ケーキ提供 (7月～9月)	
9月	秋の味覚 献立	秋の味覚を楽しむ
11月	誕生日ケーキ提供 (10月～12月)	
12月	クリスマス会 年越し献立	季節行事を楽しむ
1月	おせち料理 利用者新年会 (餅つき)	季節行事を楽しむ
2月	誕生日ケーキ提供 (1月～3月) 節分 豆まき	季節行事を楽しむ
3月	ひなまつり お茶会	季節行事を楽しむ

#### ・ その他

嗜好調査 年1回

### (2) 栄養効果

	熱量 kcal	たんぱく質 g	脂質 g	炭水化物 g	ナトリウムmg	カリウム g	リン mg
所要量 A (目標)	1,700	65	50	600	3,000	2,500	1,000
所要量 B	1,648	66	46	550	3,400	2,619	975
B/A	97%	102%	92%	92%	113%	105%	98%

## 7. 苦情解決

受付 1件

## 8. 防災・水害訓練

防災訓練 第1回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令和4年5月1日(水) 13時00分	
訓練種別	消火訓練・通報・避難訓練	
出火想定	洗濯室乾燥機付近	
避難場所	屋外避難	
訓練内容	夜間想定による ①火災通報装置、119番通報、施設長及び非常招集通知 ②利用者の避難誘導及び防火扉の開閉 ③利用者の避難誘導	
参加人員	職員 20名 利用者 39名 計 59名	

防災訓練 第2回目

実施項目	実施内容	摘要
------	------	----



実施日時	令和4年10月19日（水）13時00分	
訓練種別	消火・通報・避難訓練	
出火想定	ケアステ前、軽トラック付近（車両火災）	
避難場所	屋外避難	
訓練内容	①一斉メール配信による非常招集訓練 ②火災報知設備からの通報による対応、館内放送、大洋会本部への連絡。 ③利用者の避難誘導 ④消火器及び屋内消火設備を使用する模擬訓練。	消防署員指導による消火器取扱い 消防署員による立入検査
参加人員	職員25名 利用者41名 計66名	

#### 水害訓練 第1回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令和4年6月26日（水）12時45分	
訓練種別	避難指示・避難訓練・避難所対応	
想定	台風による豪雨で施設長指示にて避難	
避難場所	城山公園体育館	
訓練内容	大槌町役場危機管理室へ避難報告・避難所への利用者移動・避難所での対応・一斉メール配信	
参加人員	職員18名 計18名	

#### 水害訓練 第2回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令和5年2月8日（水）13時00分	
訓練種別	避難指示・避難・避難所対応	
想定	台風による豪雨で施設長指示にて避難	感染症対策のため主に避難時の基本動作の確認を目的とする。
避難場所	四季の郷駐車場およびひだまりホール	
訓練内容	利用者の避難誘導、乗降者訓練、避難用物品の積載訓練（主にマットレス）、避難所設営訓練、一斉メール配信	
参加人員	職員6名 計6名	

### 9. まとめ

令和2年2月から新型コロナが日本に流行して、すべてに関する行動が自粛傾向であり、令和4年度まで断続的に継続してまいりました。特に福祉施設は顕著であり重度の障がい者が利用している四季の郷の利用者においては外出なども制限してまいりました。しかし、できるだけ利用者へのサービスを向上させるために、可能な限りの施設行事として、地域への開放はせずに施設独自の「夏祭り」を実施しております。また外部講師を招いての音楽療法なども再開しております。他として小規模行事としてカラオケなどの諸サークルや創作活動も実施致しました。

コロナ関連についていえば、職員への感染防止の観点から保健所職員を招いての感染防止研修会

を開いて、感染者を出さないための勉強会を行っています。しかしそのような中、県内の感染者が2,000人を超えた11月29日に職員1名、入所利用者の2名が熱発を発生しました。検査をしたところ、陽性反応が出たことで、事前に作成していた感染防止マニュアルに則り急いで陽性者と陰性者とを別ユニットに分けて対策を講じましたが、その日を発端に結果として入所利用者40名中26名、職員45名中11名が感染してしまいました。完全に収束したのは12月24日であり、1カ月弱の期間を要しております。

利用者の入退所の面から見ますと、施設内でコロナ患者が出た年度ではありますが、利用者の健康状態は良好で施設入所支援事業で退所した利用者は1名でした。令和3年度の7名の退所者が出た時と比較しても少ない数字であります。

また、4年度の試みとして業務の省力化を挙げています。重度の障がい者が利用している四季の郷の主な業務としては利用者への身体介護がありますが、職員にとって排泄介護が大きな業務負担となっています。日中、夜間のオム交換の回数を減らすために吸収力の高い高単価のオムに替えていますが最終的にはコスト削減となります。夜間時のオム交換の回数が減るということは利用者にとっては覚醒回数の減少に繋がり、職員にとっては業務の負担軽減になります。日中時でもオム交換の回数が減ることは他業務へ時間を割くことができ、利用者とのコミュニケーションや他業務に充てることができます。一つひとつの業務の見直しを行い効率の良い業務ができるようにしております。以前のオムの使用頻度として交換回数は「218回/日」でありましたが高単価のオムに替えたことで「137回/日」に減っています。

職員の人員確保と育成面では、人口減少が顕著である沿岸地域から人材を探すには限界もあることで、外国人技能実習生を採用する運びとしました。7月19日にはフィリピンにいる実習希望者とお話を通じて5名の女性と面接をしてその中から2名を選び採用通知を出しています。コロナの関係もあることで入国時期は遅延しており、当初年初であった予定が5年度5月に日本入国となり四季の郷に来るのは6月とのことでした。

## 令和4年度 相談支援事業所四季事業報告

### 《事業概要》

#### ・ 目的

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定相談支援事業の適正な運営を確保し、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った、適切かつ円滑な指定相談支援の提供を目的とする。

### 1. 事業の状況

#### ◎営業日及び時間

月曜日から土曜日の8:30~17:15まで4名の相談支援専門員が事業に対応した。(但し、施設長が特に必要と認めた場合は変更あり)

営業時間外であっても夜間体制の確保をして、携帯電話や様子伺い等の対応をした。

#### ◎対象者

釜石市・大槌町・山田町に在住の知的・精神・身体・発達障がい者・高次脳機能障害及び障がい児を対象

※計画相談に関しては、一関市、盛岡市、宮古市、大船渡市、遠野市、山田町の依頼にも対応した。

◎行事等活動報告

障がい者支援施設四季の郷に準ずる

◎相談支援事業実施内容及び利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
来所者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
開所日	29	31	29	30	25	25	29	30	31	30	24	25	338

【サービス等利用計画 新規(月別)】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
釜石市	11	2	5	8	3	3	1	3	6	2	6	1	51
大槌町	6	5	2	4	2	3	7	10	1	3	1	4	48
山田町	2	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	6
宮古市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
大船渡市	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
遠野市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
盛岡市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	23	9	8	12	5	8	8	13	8	6	7	6	113

【サービス等利用計画 継続】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
釜石市	17	19	10	11	10	15	16	21	13	11	8	11	162
大槌町	12	12	12	4	11	7	18	12	13	7	11	14	133
山田町	1	0	4	0	0	1	1	0	1	0	1	0	9
宮古市	3	1	1	1	0	2	3	1	1	0	1	1	15
大船渡市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3
遠野市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
盛岡市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	33	32	27	16	22	27	38	34	28	18	22	28	325

地域定着支援：なし

地域移行支援：なし

2. 研修会・会議等の参加状況

(1) 研修

日時	研修会名	参加者
7月29日	技能実習管理責任者研修 (Web)	1名
12月20日	外国人技能実習 技能実習指導員研修 (リモート)	1名
12月21日	技能実習責任者研修 (仙台)	1名

(2) その他

日時	会議内容
毎月第2火曜日	釜石大槌地域障がい者自立支援協議会 事務局部会
毎月第2火曜日	釜石大槌地域障がい者自立支援協議会 地域づくり部会

### 3. まとめ

今年度は、相談支援専門員4名体制(介護業務兼務)となり、サービス等利用計画作成とモニタリングを主に取り組んでいます。計画相談を通して利用者との信頼関係も形成しつつ、抱えている問題等の把握をしながら対応することができました。

また、社会資源等の把握や必要な知識を得るために、研修に参加させて頂き、学びながらの対応でもありました。

今後も計画相談で担当をしている利用者を始め、一般相談にも対応できるよう日々の業務の中でスキルアップや効率化を図り業務に専念していきたいです。

## 令和4年度 日中一時支援事業報告

### ≪ 施設の概要 ≫

- ・名称及び所在地

「四季の郷」 〒028-1121 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1

TEL (0193)41-1521 FAX (0193)41-1522

- ・施設の種別 日中一時支援事業
- ・概要 障がい者支援施設四季の郷に準ずる
- ・定員 8名
- ・目的

この事業の目的は、社会福祉法人大洋会が開設する(以下「事業所」という。)が行う大槌町及び近隣市町村における日中一時支援事業(以下「事業」という。)の適正な運営を確保し、利用者に対し、適正な日中一時支援を提供することを目的とする。

### 1. 利用者の状況

#### (1) 利用状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### (2) 出身市町村別状況

区分	釜石市	計
男性	0	0名
女性	0	0名

#### (3) 身体障害者手帳

区分	1級	計
男性	0	0

#### (4) 療育手帳

区分	A	計

#### (5) 精神手帳

男 性	0	0
-----	---	---

区 分	1 級	2 級	計
男 性	0	0	0
女 性	0	0	0
女 性	0	0	0

(6) 年齢階層状況

区 分	10 代	20 代	30 代	50 代	計
男 性	0	0	0	0	0 名
女 性	0	0	0	0	0 名

(7) 日常生活状況 (ADL 等)

区 分		自 立	計
食 事		0	0 名
更 衣		0	0 名
排 泄		0	0 名
移 動	歩 行	0	0 名
入 浴	一 般 浴	0	0 名

(8) 日課及び支援の動き

月曜日～土曜日			
8:30～10:00	送 迎	13:00～14:20	リハビリ・余暇時間
10:00～10:15	朝礼・健康チェック	14:20～14:50	レクリエーション
10:15～12:00	入浴・余暇時間	14:50～15:00	終 礼
12:00～13:00	昼 食	15:00～	送 迎

2. 家族との連携

- ・連絡帳を通して家族と随時連絡を取り合うことにより、利用者の状況を把握することに繋がった。

3. 苦情解決 受付0件

4. 防災訓練 実施内容は生活介護に準ずる。

## 令和4年度放課後等デイサービス事業報告

≪ 施設の概要 ≫

・名称及び所在地

「四季の郷」 〒028-1121 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1

TEL (0193)41-1521 FAX (0193)41-1522

・施設の種別 放課後等デイサービス事業

・概 要 障がい者支援施設四季の郷に準ずる

・定 員 10名

・目 的 この事業の目的は、大槌町及び近隣市町村における放課後等デイサービス事業の

適正な運営を確保し、事業の利用者に対し、適正な放課後等デイサービスを提供することを目的とする。

## 1. 利用者の状況

### (1) 利用状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日	23	20	21	26	22	26	26	26	3	2	24	27	268
利用者実数	6	7	5	9	7	6	5	7	2	4	4	6	68
利用延べ数	38	35	39	35	32	29	26	22	5	25	19	32	337

### (2) 出身市町村別状況

区 分	大槌町	釜石市	山田町	計
男 性	4	2	3	9名
女 性	0	0	2	2名

### (3) 身体障害者手帳

区 分	1級	2級	計
男 性	1	0	1名

### (4) 療育手帳

区 分	A	B	計
男 性	0	7	7名
女 性	0	2	2名

### (5) 年齢階層状況

区 分	10歳以下	10代	計
男 性	6	3	9名
女 性	1	1	2名

### (6) 日常生活状況 (ADL 等)

区 分	自 立	一部介助	全介助	その他	計
食 事	10	1	0	0	11
更 衣	10	1	0	0	11
排 泄	10	1	0	0	11
移 動	歩 行	11	0	0	11
	車いす	0	0	0	0
入 浴	一般浴	0	0	0	0

### (7) 日課及び支援の動き

月曜日～土曜日			
7:35～8:30	支援学校送迎	13:00～14:20	リハビリ・余暇時間
8:30～10:00	送 迎	13:10～16:00	支援学校送迎
10:00～10:15	朝礼・健康チェック	14:20～14:50	レクリエーション
10:15～12:00	入浴・余暇時間	14:50～15:00	終 礼

12:00～13:00	昼 食	15:00～	送 迎
-------------	-----	--------	-----

## 2. 家族との連携

送迎時の迎えと帰り時や連絡帳を通して、家族と随時連絡を取り合うことにより、利用者の状況を把握及び連絡することに繋がった。

## 3. 苦情解決 受付0件

## 4. 防災訓練 実施内容は生活介護に準ずる。

## 5. まとめ

今年度の利用状況は、前年度の利用状況と比較すると利用者数・利用回数ともに減少しています。原因としては、放課後等デイサービスから生活介護へのサービス移行や、基礎疾患を持つ利用者が新型コロナウイルス感染症流行により主治医の指示で利用を停止していたことなどが挙げられます。

サービス提供の体制においては、家族との連携や学校、相談支援専門員との情報共有を行うことで、支援の統一を図ることができました。

新型コロナウイルス感染症の取り組みとしては、前年度から引き続き、利用者と職員の健康チェック・手洗い・うがい・消毒・咳エチケットによるマスク着用を実施し、安心・安全に利用していただくことができました。

5年度以降、複数の新規利用者の受入れ予定がありますので、4年度よりも利用者数・利用回数ともに増加する見込みです。今後も、それぞれの特性に合わせた支援と感染症対策の徹底を継続しながらサービスを行っていきます。